



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 北陸電気工業株式会社

コード番号 6989 URL <https://www.hdk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多田守男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 林 良徳

TEL 076-467-1111

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,998	△32.3	△124	—	△95	—	△274	—
2020年3月期第1四半期	10,334	6.0	267	478.4	181	△48.9	106	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △280百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 27百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△32.77	—
2020年3月期第1四半期	12.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	34,093	12,125	35.6
2020年3月期	34,945	12,656	36.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 12,125百万円 2020年3月期 12,656百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	△18.6	150	△82.0	250	△72.8	50	△92.5	5.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	9,250,099株	2020年3月期	9,250,099株
2021年3月期1Q	878,340株	2020年3月期	878,280株
2021年3月期1Q	8,371,789株	2020年3月期1Q	8,375,966株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、中国において回復が見られたものの米国、欧州は新型コロナウイルス感染拡大の影響により生産が停滞し、個人消費が落ち込みました。

わが国におきましても、緊急事態宣言下において経済活動が停滞し内外需とも低迷しました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては生産拠点の操業規制および世界景気の悪化に伴い、自動車関連、産業・FA関連において生産が減少したことから、電子部品需要は低調に推移しました。

こうした状況のなかで、当社グループにおきましては、新規分野への拡販を図る一方、経費の抑制に努めました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、各品種総じて受注が前年同期比減となったことから、売上高6,998百万円（前年同期比△32.3%）、営業損失124百万円（前年同期は営業利益267百万円）、経常損失95百万円（前年同期は経常利益181百万円）となりました。

また、投資有価証券評価損228百万円を特別損失に計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純損失274百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益106百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①電子部品

電子部品は、電子機器メーカーの生産減に伴い、受注において自動車関連向けが落ち込んだことを主因に、モジュール製品、抵抗器等各品種総じて売上が減少し、売上高6,745百万円（前年同期比△33.1%）、営業利益121百万円（同△76.4%）となりました。

#### ②金型・機械設備

金型・機械設備は、金型の売上はアミューズメント向けに振るわなかったものの、機械設備の外部顧客への売上が増加したことから、売上高179百万円（同+12.2%）、営業利益14百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

#### ③その他

その他は、商品仕入及び不動産業等にかかる事業であり、売上高111百万円（前年同期比△33.7%）となり、営業利益30百万円（同△1.3%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末は、コロナ禍での急激な出荷減に伴い、前連結会計年度末に比べ、総資産は売上債権の減少、たな卸資産の増加、消費税の還付等により852百万円減少し、負債は借入金の純減等により321百万円減少しました。

純資産は前連結会計年度末に比べ、株主資本が、親会社株主に帰属する四半期純損失により274百万円減少し、剰余金の配当により251百万円減少したことから、525百万円の減少となり、その他の包括利益累計額は、アジア通貨安円高による為替換算調整勘定の減少および投資有価証券の減損に伴うその他有価証券評価差額金の増加を主因に5百万円の減少となったため、531百万円の減少となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月8日に公表した2020年3月期決算短信において未定としておりました当年度の業績予想につきまして公表いたしました。

当該事項は、本日（2020年8月7日）公表の「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,228	7,164
受取手形及び売掛金	7,648	7,075
商品及び製品	1,183	1,467
仕掛品	2,315	2,515
原材料及び貯蔵品	1,788	2,124
その他	1,279	548
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	21,428	20,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,646	2,597
機械装置及び運搬具(純額)	3,555	3,405
土地	2,917	2,917
その他(純額)	309	285
有形固定資産合計	9,428	9,206
無形固定資産	498	468
投資その他の資産		
投資有価証券	983	980
繰延税金資産	1,434	1,388
その他	1,359	1,269
貸倒引当金	△188	△99
投資その他の資産合計	3,589	3,538
固定資産合計	13,516	13,212
資産合計	34,945	34,093

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,526	5,470
短期借入金	3,640	4,156
未払法人税等	172	—
賞与引当金	390	597
その他	1,304	1,188
流動負債合計	11,034	11,412
固定負債		
長期借入金	5,697	5,040
リース債務	476	463
繰延税金負債	0	1
再評価に係る繰延税金負債	327	327
退職給付に係る負債	4,631	4,601
その他	121	121
固定負債合計	11,254	10,555
負債合計	22,289	21,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,200	5,200
資本剰余金	5,039	5,039
利益剰余金	3,619	3,094
自己株式	△1,156	△1,156
株主資本合計	12,701	12,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△181	30
土地再評価差額金	685	685
為替換算調整勘定	△361	△591
退職給付に係る調整累計額	△187	△175
その他の包括利益累計額合計	△45	△51
純資産合計	12,656	12,125
負債純資産合計	34,945	34,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,334	6,998
売上原価	8,816	6,024
売上総利益	1,517	974
販売費及び一般管理費	1,249	1,098
営業利益又は営業損失(△)	267	△124
営業外収益		
受取利息	16	14
受取配当金	41	12
貸倒引当金戻入額	—	70
その他	31	46
営業外収益合計	90	144
営業外費用		
支払利息	17	12
休業費用	—	64
為替差損	137	24
その他	22	14
営業外費用合計	176	115
経常利益又は経常損失(△)	181	△95
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取保険金	1	4
その他	—	0
特別利益合計	1	4
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	228
その他	—	1
特別損失合計	0	229
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	182	△320
法人税等	76	△46
四半期純利益又は四半期純損失(△)	106	△274
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	106	△274

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	106	△274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80	211
為替換算調整勘定	△10	△230
退職給付に係る調整額	11	12
その他の包括利益合計	△79	△5
四半期包括利益	27	△280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26	△280
非支配株主に係る四半期包括利益	0	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。また、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,080	119	10,200	133	10,334	—	10,334
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	41	41	34	75	△75	—
計	10,080	160	10,241	168	10,409	△75	10,334
セグメント利益又は損失 (△)	517	△6	511	30	541	△273	267

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入(柗大泉製作所製品)及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△273百万円には、セグメント間取引消去15百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△289百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,745	172	6,918	80	6,998	—	6,998
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7	7	31	38	△38	—
計	6,745	179	6,925	111	7,037	△38	6,998
セグメント利益又は損失 (△)	121	14	136	30	166	△291	△124

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入(柗大泉製作所製品)及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△291百万円には、セグメント間取引消去14百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△305百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。